

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety



株式会社コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation
〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2

本社・大野木事業所

<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary	2
IEC: 規格解説: CISPR 22 (2008) Ed. 6 情報技術機器 – 限度値及び試験方法解釈シート 3 3	
IEC: 規格速報: IEC 61000-4-4 Ed. 3 (2012) – 電氣的 FTB イミューニティ試験規格	4
IEC: IECEE が CB スキームにおけるブラジルの NCB と CBTL の資格を一時停止	5
IEC: 新規格リスト	6
ISO: 新規格リスト	8
国際テーマ: コスモスニュースから各国認証関連情報を再掲	9
国際テーマ: 機械安全基礎講座: 第 9 回「インタロックの設計」	10

USA: FCC: KDB より: Part 15 非意図的放射器 家電機器の内、何が認証手順除外か? ..15	
USA: DOE: EERE: 欧米 8 社、EV 車両用統一 シングルポート急速充電システムに合意 17	
USA: UL: A/V 機器、情報通信技術機器のキャビネット 等の評価、UL 2416 発行	18
USA: CPSC: 当委員会調査官、約 650,000 台の非安全製品を発見、輸入阻止	19
USA: DOE: 省エネプログラム: 電気モータ及び小型電気モータ試験手順	20
USA: DOE: 省エネプログラム: 商用暖房機 エアコン等の省エネ規格及び試験手順発行 21	
USA: FCC: Part 15: TV 放送帯免許不要デバイスへの規則変更: 運用コストの削減	21
USA: ANSI/UL: 新規格リスト:	23
USA: IEEE: 新規格リスト	25
カナダ: 官報通知 SMSE-004-12: 標準無線システムプラン SRSP-308.2, 等発行	27

EU: LED 照明製品: EMC 市場査察キャンペーンを実施、29 件(17.3%) のみが適合	29
EU: 委員会規制(EU) No 351/2012: モータ車両へ車線逸脱警報システムを搭載要求	30
EU: RAPEX 2011 報告書: 製品安全に関する最新報告書: EU 市場で危険製品が減少	32
EU: CENELEC: 規格格上げ: EN 61010-1:2010 (3rd) 測定等用電気機器の安全規格	33
EU: 家庭用回転式乾燥機に関する EU エネルギーラベリング指令の委員会委任規制発行 34	
EU: 整合規格リスト発表: 防爆機器指令	35
EU: CENELEC: 新規格リスト EN 55032:2012 発行さる	35
EU: ETSI: 新規格リスト	37
オーストラリア: ACMA ラベリングアレンジメントの変更: 開始日を改定	38

中国: CQC: 一般用途絶縁変圧器に対する規格 GB 19212.5, 規格格上げ通知	39
中国: CQC: 家庭用レンジフード: 任意 省エネ環境保護認証規則 修正	39
中国: CQC: 「電子情報製品汚染制御任意認証 従事機関の確認作業に関する公告」	40
台湾: 電源供給器と静電式変流器に関する検査規定を修正することを予告	40
総務省: 特定ラジオマイクの技術基準等に係る省令・告示案に対する意見募集	42
総務省: 79 GHz 帯高分解能レーダの技術的条件 – 情報通信審議会からの一部答申 –	42
総務省: 第 4 世代移動通信システム (IMT-Advanced) の技術的条件を審議開始	43
厚生労働省: 【薬事法】医療機器の電磁両立性規格(JIS T0601-1-2)の改正について	43
チュートリアル: 情報技術機器の表示・説明書に関する要求事項 (2)	12
コスモス・コーポレイションからのご案内: EMC センター	14
ちょっといっぽく: 小クイズコーナー 機械的危険の発生源とその対策について	28
社長の独り言	44
A2LA 認定校正サービス	45

IEC: 規格解説: CISPR 22 (2008) Ed. 6 情報技術機器 – 限度値及び試験方法 解釈シート 3

本規格の “ Figure C.5 試験方法を選択する流れ図 ” の理解を助けるもの

- 電気通信ポートに最終的に接続されるケーブル又は網である以下についてより詳しいガイダンスを規定: “ 非遮蔽 平衡型のペア ”、 “ 遮蔽型 又は平衡型 ”、 “ メインズ(主電源) ”、 “ 他 ”

USA: FCC: KDB より: Part 15 非意図的放射器と特定された家電機器の内、 何が機器認証手順から除外されるか?

Part 15 非意図的放射器と特定された家電機器の内、何が機器認証手順から除外されるか?

- デジタルロジックを使用する家電機器は、機器認証が要求される Class B デジタルデバイスと、クラス分けされる。しかしながら、いくつかの機器は、Section 15.103 の下、機器認証手順から免除される。免除家電機器は、衣類洗濯/乾燥 等を担う人を支援する家事任務を意図した電気機械である; 又は、住居における家庭用の水及び空気 の供給の調節に直接関連する機器である。

USA: DOE: EERE: 欧米 8 社、EV 車両用統一 シングルポート急速充電シス テムに合意

- 自動車製造会社 8 社は、15-20 分という短時間でコンパチブルシステムに充電できる電気車両 (EV)の急速充電技術を、発表。アメリカ合衆国及び欧州向けである 統一 シングルポート急速充電アプローチ – コンバイン型充電システム付 DC 急速充電と呼ばれる – をサポートすることに、合意。

EU: 委員会規制(EU) No 351/2012: モータ車両へ車線逸脱警報システムを搭 載要求

- 規制 (EC) No 661/2009 は、車線逸脱警報システム LDWS の搭載に関して、モータ車両カテゴリー M2, M3, N2 及び N3 の型式承認に対する基本的要求事項を規定している。今回、型式認証に対する例外車両クラス、個別手順、試験及びその要求事項を規定するため委員会規制 (EU) No 351/2012 が発行された。又、先進緊急ブレーキシステム (AEBS) に関して、類似の 2012 年 4 月 16 日付委員会規制 (EU) No 347/2012 が発行された。

EU: RAPEX 2011 報告書: 製品安全に関する最新報告書: EU 市場で危険製 品が減少

- 衣類及び繊維製品が、最多通知数製品であった (423 件、窒息及び炎症リスク)。以下、玩具 (324 件、主として窒息)、自動車 (171 件、怪我のリスク)、電気器具 (153 件、電気ショックのリスク) 及び化粧品 (104 件、化学的リスク)が続く。

オーストラリア: ACMA ラベリングアレンジメントの変更: 開始日の改定

- ACMA は、現行の 3 種の適合マーク (C-Tick, A-Tick 及び RCM)を、単一適合マーク - RCM に統合する。新しい ACMA アレンジメント の開始は、2013 年 3 月 1 日まで延期された。

A2LA 認定校正サービス

電圧、電流、電力、RF、EMC 測定機器ほか

ISO/IEC 17025:2005 校正試験所として A2LA に認定

コスモス・コーポレーションは「ISO/IEC 17025:2005 & ANSI/NCCL Z540-1-1994」に適合した校正試験所として、8 月 4 日付けで A2LA に認定を受けました。《認定番号=2900.02》これにより、電圧、電流、電力、RF、EMC 機器等について、A2LA および ILAC 認定の校正証明書を発行できるようになりました。

ILAC とは？

『ILAC』(International Laboratory Accreditation Cooperation) は、世界で最も権威ある校正試験所認定の国際組織です。ILAC の認定を受けるということは、ISO/IEC17025 に基づく品質管理体制のもと、世界各国で受け入れ可能な信頼性の高い校正サービスが提供できることを意味します。

A2LA とは？

『A2LA』(The American Association for Laboratory Accreditation) は ILAC に加盟している試験所認定機関の一つです。認定範囲は、電気、機械、医療、化学、材料など多岐に及びます。

A2LA 認定校正業務範囲

コスモス・コーポレーションでは、A2LA に認定された業務範囲において、A2LA および ILAC 認定シンボル付きの校正証明書を発行することができます。以下は、その認定校正業務範囲の一例です。

校正対象	校正項目	校正範囲
直流電圧	直流電圧発生	10mV ~ 1000V
	直流電圧測定	1mV ~ 1000V
直流電流	直流電流発生	10uA ~ 100A
	直流電流測定	1uA ~ 1A
交流電圧	交流電圧発生	10mV ~ 700V
	交流電圧測定	10mV ~ 700V
交流電流	交流電流発生	1uA ~ 100A
	交流電流測定	1uA ~ 1A
直流抵抗	直流抵抗	1Ω ~ 100MΩ
	直流抵抗測定	1Ω ~ 1GΩ
交流電力	交流電力測定	100W, 1kW
オシロスコープ	直流電圧	1V ~ 1000V
	交流電圧	1V ~ 700V
	周波数応答	1kHz ~ 1MHz
RF 電力	RF 電力発生	9kHz ~ 18GHz
	RF 電力測定	9kHz ~ 26.5GHz
RF 伝送路	インピーダンス	9kHz ~ 8.5GHz
	VSWR	9kHz ~ 8.5GHz
EMC 測定器	EMI レシーバ	9KHz ~ 3GHz
	LISN	9KHz ~ 3GHz
	アンテナ	25MHz ~ 1000MHz
	スペクトラム・アナライザ	9KHz ~ 3GHz
周波数	周波数発生	10Hz ~ 18GHz
	周波数測定	10Hz ~ 40GHz
	基準周波数	10MHz

※お問合せは——営業本部 [sales@cosmos-corp.com] まで

WWW.SAFETYWEB.CO.JP 〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718-1
TEL : 0598-30-5225 FAX : 0598-30-5571

 Cosmos Corporation

● ニュースレターの内容

本誌は、EMC 及び安全(EMC and Safety) 分野に関し、世界の主要機関/地域により実施され、かつ電気電子製品デバイスに適合が求められている、規格/法規制情報を、お届けいたします。重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレイション 営業本部まで sales@cosmos-corp.com

Tel 0598-30-5225

Fax 0598-30-5571

- 発行：年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格：各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

● 本誌の内容案内、ご購読案内は、http://www.safetyweb.co.jp/?page_id=1113

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレイションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関 米州	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
欧州	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC& Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2012-06-01 (No. 32)

発行所： 株式会社コスモス・コーポレイション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人： 濱口慶一

編集人： 倉品光雄

NARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2012 株式会社コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。